

# シラバス

授業科目	薬学入門Ⅱ		
(英文名)	Introduction to Pharmacy Ⅱ		
担当教員	五郎丸毅 他		
単位数(期別)	△1(後)	対象学生	1P

## ■授業のねらい・概要■

薬学生として学習に対するモチベーションを高めるために、卒業生などの活躍する現場を体験し、薬の専門家として必要な基本姿勢を身につける。医療、社会における薬学の役割、薬剤師の使命を知り、どのように薬学が発展してきたかを理解する。スモールグループディスカッションやPBLチュートリアル教育を中心に早期体験学習を行い、「行動変容のための気づきの学習」を修得する。【B(1)、(2)】

## ■授業(学習)の到達目標■

- 1 薬剤師の誕生と変遷の歴史を討議し、概説できる。
- 2 薬剤師の活動分野(医療機関、製薬企業、衛生行政など)について討議し、概説できる。
- 3 医薬品の創製における薬剤師の役割について討議し、概説できる。
- 4 薬の発見の歴史について具体例を挙げて概説できる。
- 5 化学物質が医薬品として治療に使用されるまでの流れを討議し、概説できる。
- 6 先端医療を支える医薬品開発の現状について討議し、概説できる。
- 7 麻薬、大麻、覚せい剤などを乱用することによる健康への影響を討議し、概説できる。
- 8 薬害について具体例を挙げ、その背景を討議し、概説できる。
- 9 開局薬剤師の業務を見聞し、その重要性について自分の意見をまとめ、発表する。
- 10 製薬企業および保健衛生、健康に関わる行政機関の業務を見聞し、社会において果たしている薬剤師の役割について討議する。
- 11 医薬品総合商社における薬剤師の業務を見聞し、その重要性について自分の意見をまとめ、発表する。
- 12 保健、福祉の重要性を具体的な体験に基づいて発表する。
- 13 大学の研究室の業務を見聞し、研究の重要性について自分の意見をまとめ、発表する。
- 14 コミュニケーションやマナーのあり方を認識し、他者に対して思いやりのある対応ができるように努力する。

## ■回数ごとの授業内容■

- |   |                            |
|---|----------------------------|
| 1 薬剤師の誕生と変遷の歴史<br>薬の発見と創薬研究の歴史                    | 7 早期体験施設のまとめ<br>早期体験施設の報告会 |
| 2 先端医療を支える医薬品開発の現状<br>薬の乱用することによる健康への影響<br>薬害について | 8 大学の研究室の業務を見聞             |
| 3 薬剤師の活動分野について調査・討議                               |                            |
| 4 薬剤師の役割について調査・討議                                 |                            |
| 5 早期体験施設の事前調査<br>早期体験施設について討議                     |                            |
| 6 早期体験施設の見学研修                                     |                            |

※上記の授業は演習(SGD)形式であり、学生を8グループにわけ、毎回1グループ当たり2名の教員が指導する。五郎丸(毅)、岡村、田中(正)、福長、本屋敷、藤岡、道原、田中(哲)、大濱、佐藤、秦が各8回を、金尾、小嶋、塩見、大橋、宇野、町支、

# シラバス

杉原、松井、江藤、赤崎、石津、吉富、西尾、田淵、日比野、小野、澁谷、鶴田、森田、富田、片山、田村、井上、古野、廣瀬、道原、五郎丸（剛）、安楽、土屋、井上（敦）、松岡がローテーションで1回を、別に石原、菅、村上が各2回担当する。

---

## ■成績評価の方法・基準■

---

出席、態度、レポート、発表などで評価する。

---

## ■使用テキスト■

---

講義時に指定する。

---

## ■参 考 書■

---

なし

オフィス・アワー (授業内容等の質問・相談日)
----------------------------

随時（月曜日～金曜日）
-------------